



校報大新

盛岡市立大新小学校
校報 第15号
令和6年1月19日
文責 小島正弘

まとめの3学期 “え・が・お” を大切に！

新しい年を迎えました。元日に能登地方で地震が発生し、石川県などに多くの被害がもたらされました。亡くなられた方のご冥福と、被害に遭われている方々が穏やかに生活できる日が少しでも早く訪れることを祈らずにはられません。このような幕開けでもあり、2024年が、大新小学校の子どもたち、保護者の皆様方、地域の皆様方にとって、穏やかで幸多き1年になりますことをより深くお祈りいたしております。今年もよろしくお願いいたします。

さて、1月15日（月）に3学期の始業式を行いました。始業式では、“え”“が”“お”を大切に生活してほしいことについてお話をしました。“が”は、次の学年や中学校生活を見据えて、目標をもって本気で“がんばること”です。“お”は、お友達やご家族の方の思いを受けて、相手への“おもいやりの心”を大事にして更に自分の命を輝かせることです。そして、“え”は“えがお”、1日1日を精いっぱい頑張って、お友達と仲良く楽しく生活して、笑顔で今年度を締めくくることです。また、能登での地震の被害にも触れ、災害に遭われている方々のためにできることを考えていくこと、いつ起こるか分からない災害に備えていくことについてもお話いたしました。全校の子どもたちは、真剣なまなざしで話を聞いてくれました。どの子どもさらに力や心を育み、新しい学年や中学校に、自信をもって笑顔で進んでいけるような3学期になることを願っています。

子どもたちが、冬休みを安全に充実させて過ごせましたのは、保護者や地域の皆様方のお力添えのおかげです。本当にありがとうございました。また、3学期になり、とても寒い日や雪の日が続いております。皆様方におかれましてもご健康にお気をつけいただきながら、引き続き、子どもたちの健やかな成長と安全な生活のために、変わらぬお力添えをいただきますようよろしくお願いいたします。



【児童代表】



【凜とした姿の子どもたち】

歩道の除雪 登下校の見守り ありがとうございます！！

雪が少ないお正月でしたが、3学期のスタートに合わせるかのように、降雪が続いています。

子どもたちの通学路を見ますと、中には朝暗いうちから歩道を除雪してくださっている方、また、ご自宅の玄関先に加えて付近の道路までも雪かきをしてくださっている方もおられます。小学生の子どもですら、少しの雪でも歩きにくくなったり、凍った歩道で転んだりする子どももおります。そのような中、お忙しい朝の時間帯に除雪をしてくださっている地域の方には感謝の気持ちしかありません。また、厳しい寒さの中、登下校の見守りを毎日続けてくださっているたくさんの方々もおられます。本当にありがとうございます。温かな地域の方々に、子どもたちも学校もたくさん支えていただいていることを改めて強く感じております。心から御礼と感謝を申し上げます。ありがとうございます。

暖冬の予報ではありましたが、今後も降雪があるものと思います。よろしければ、子どもたちが安全に登下校できるよう、引き続きの見守りやご配慮をいただけますと幸いに存じます。